

令和3年(2021年)度 地域連携活動報告書

連携先名称：山梨県小菅村

協定締結日：2006年10月20日

活動状況：継続中

連携先窓口：山梨県小菅村教育委員会 担当：守重公英（もりしげまさひで）様

活動資金：自治体予算

担当教員（所属）：入江彰昭（地域創成科学科）

活動体制（単位）：大学

関連教員（所属）：宮林茂幸元教授

活動目的：地域資源を活用した地域人材育成と実学教育の実践

活動内容・成果：

（1）新型コロナ禍の影響により、特別講義「多摩川源流大学」の開催を見送った。そのため、学生の自主活動及び教員による研究活動が主となり、交流人口数は200名程度に留まった。

（2）今井伸夫先生による調査研究

東京農業大学 地域環境科学部 森林総合科学科 森林生態学研究室

成果は、卒論3本

41318082 永井直岐： 山梨県小菅村における半自然草地の土壌環境に及ぼす耕作履歴の影響

41318114 水野大樹： 山梨県小菅村における耕作履歴が半自然草地の植物の機能形質に及ぼす影響

41318054 坂上翼： 耕作履歴が半自然草地の昆虫の多様性と組成に及ぼす影響
論文 Nobuo Imai, Hinata Otokawa, Atsumi Okamoto, Kaito Yamazaki, Takuya Tamura, Tsubasa Sakagami, Shingo Ishizaka, Hijiri Shimojima*. Abandonment of cropland and seminatural grassland in a mountainous traditional agricultural landscape in Japan. submitted to Agriculture, Ecosystems & Environment (IF: 5.5)

	実施場所	開始	終了	参加人数	
植物調査、昆虫調査	小菅村	2021/4/30	2021/5/5	3	
植物調査	小菅村	2021/6/26	2021/6/28	3	
植物調査	小菅村	2021/8/9	2021/8/14	3	
植物調査、土壌調査	小菅村	2021/8/21	2021/8/25	4	
昆虫教室	研究室	2021/8/28		1	
植物調査	小菅村	2021/8/28	2021/8/30	3	
植物調査、土壌調査	小菅村	2021/9/2	2021/9/8	4	
ヒアリング調査、土壌調査	小菅村	2021/12/6		3	
総計	活動回数	8回			
	活動内容	植物調査、土壌調査、昆虫調査、ヒアリング調			
	参加人数	8人（今井先生含む）			



課題・改善点：

本活動の中心的な位置づけであった特別講義「多摩川源流大学」の開催がなくなったことにより、地域連携活動の方針について検討が必要となる時期を迎えている。担当人員及び活動予算も大幅な削減傾向にあり、これら状況下にあわせた活動内容への見直しが必要である。